

フランス語と文化A (French Language and Culture A)					担当教員
					准教授 坂本 尚志
					非常勤講師 山川 清太郎
科目群	開講期	授業形態	単位数	必修等	
外国語	1年次 前期	講義	1.5単位	選択	

【概要】

フランス語はフランスで話されているだけではありません。36か国の公用語であり、フランス語を日常的に使用する人口は2億2000万人にもなると言われています。18世紀以降、外交の世界ではフランス語が世界共通の言葉でした。そして現在も、フランス語は多くの国際機関の公用語として使用されています。また、文化の世界においても、フランス語圏の国々で生み出される芸術や流行は、世界中で愛されています。英語全盛の現在も、フランス語の重要性は決してなくなっているわけではありません。この授業では、フランス語の基礎を学ぶとともに、映像、音楽などの多様な教材を用いて、世界に広がるフランス語圏についての理解を深めることを目指しています。新しい言語を学ぶことは今までとは異なった世界の見方を知ることでもあります。フランス語の基礎をしっかりと学びながら、フランス語圏という未知の世界と一緒に発見していきましょう。

【授業の一般目標】

フランス語の基礎文法を習得するとともに、様々な分野についての映像教材を通してフランス及びフランス語圏についてより深く理解する

【準備学習(予習・復習)】

仏和辞典を利用し、テキストを事前に読み、練習問題をしておくこと。復習は巻末の練習問題を必ず締切期限内に提出すること。以上の2点をこなせば、すべての履修者がフランス語をマスターすることができるでしょう。仏和辞典は必ず購入すること（電子辞書、辞書アプリの使用も可）。

【学習項目・学生の到達目標】

No	学習項目	担当教員	学生の到達目標
1	世界の中のフランス語	坂本 山川	フランス本国とフランス語圏の国々に興味を持つ
2	フランス語の音と綴り字(1)	坂本 山川	フランス語を正しく発音できる
3	フランス語の音と綴り字(2)	坂本 山川	フランス語を正しく発音できる
4	Lecon 1-1	坂本 山川	名詞の性・数、冠詞、女性形、複数形、数詞、Exercices、巻末問題集の内容を理解し、活用できる
5	Lecon 1-2	坂本 山川	上記内容第2週目
6	Lecon 2-1	坂本 山川	動詞être, avoirの直説法現在、品質形容詞、主語人称代名詞、Exercices、巻末問題集の内容を理解し、活用できる
7	Lecon 2-2	坂本 山川	上記内容第2週目
8	映像でみるフランス(1)	坂本 山川	映像教材を通じてフランス文化への理解を深める
9	Lecon 3-1	坂本 山川	-er動詞の直説法現在、疑問形、否定形、Exercices、巻末問題集の内容を理解し、活用できる
10	Lecon 3-2	坂本 山川	上記内容第2週目
11	Lecon 4-1	坂本 山川	指示形容詞、所有形容詞、前置詞の縮約、Exercices、巻末問題集の内容を理解し、活用できる
12	Lecon 4-2	坂本 山川	上記内容第2週目
13	Lecon 4-3	坂本 山川	上記内容第3週目
14	映像でみるフランス(2)	坂本	映像教材を通して、フランス文化への理解を深める

		山川	
15	総括・まとめ		

	(書名)	(著者・編者)	(発行所)
教科書	クリスタル	小倉博史、山川清太郎 他著	駿河台出版社
参考書	仏検対策5級問題集	小倉博史 他著	白水社
	フランス語をはじめよう	小倉博史 著	すばる舎
	ロベール・クレ仏和辞典	西村牧夫 他編訳	駿河台出版社

【成績評価方法・基準】

平常点と定期試験の結果を総合的に勘案して評価する

【オフィスアワーなど担当教員に対する質問等の方法】

坂本尚志
 オフィスアワー：金曜17時～18時（育心館4館）
 メールアドレス：tskmt@mb.kyoto-phu.ac.jp
 山川清太郎
 メールアドレス：bpr5000@saturn.dti.ne.jp